



# おさかな瓦版

No. 65  
2015.5

シリーズ：いろいろな漁業 第4回

## かつお一本釣り漁業



ふーちゃんのトピックス  
食と農の科学館がリニューアル！



ふっくんのなんでもコーナー  
浮世絵に描かれた魚を運ぶ船

# かつお一本釣り漁業

～工夫とスピード勝負で  
カツオを獲っています～



📷 1. カツオ

カツオのたたきや削り節として、日本人におなじみのカツオ(📷 1)。世界中の暖かい海にすみ、季節とともに回遊する魚です。今回は、刺し身(📷 2)用のカツオを獲るために、日本近海で行われている一本釣り漁業を紹介します。

漁師さんは、人工衛星で観測された水温情報を頼りにカツオがいそうな場所を探し、双



📷 2. カツオの刺し身

眼鏡を使って日の出から日没まで、ずっと海鳥を探し続けます。なぜかという、海鳥の

集まっているところにはカツオのエサとなる小魚の群れがいて、その近くにはカツオがいるからです。

カツオの群れを見つけたら、いよいよ漁の始まりです。群れを船の近くにおびき寄せるために、生きたカタクチイワシを海へ投げ、近づいてきたら勢いよく海に向かって海水をまきます。カツオはバシャバシャとたつ水しぶきを小魚の大群だと勘違いして興奮し、釣り針に付けられたにせのエサをカタクチイワ

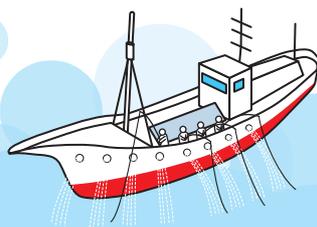
## 一本釣りでカツオを獲る!

### 1 海鳥の集まっているところを探す

港を出てから1～2日ぐらいかかって漁場となる海に到着。

漁師さんたちは海鳥の集まっているところを探します。

群れを探すには魚群探知機なども使っています。



### 2 エサを投げ入れ

群れを見つけたら、漁師さんたちはすぐに自分の釣り位置にすわります。

同時に、エサのカタクチイワシを海に投げ入れます。

カツオの群れが近づいてきたら、釣りを始めます。

海鳥の集まっているところを探す

海水をまきながら一本釣り開始!



## かつお一本釣りの釣り針



かかった魚が暴れても針が外れないように、釣り針には普通“かえし”というとげのようなものが付いています。

しかし、一本釣りはスピード勝負。早く魚から釣り針を外せるように、一本釣りの釣り針には“かえし”がなく、形も違ってきます。漁師さんが針にかかったカツオを熟練の技で空中に放り上げると、手を使わなくてもカツオが釣り針から外れるので、すぐに次の魚を釣ることができるとのことです。

シだと思って食べ、漁師さんに釣られてしまいます。

一本釣りの針には魚が簡単に外れる工夫してあるので、漁師さんは短時間でたくさん釣ることができます（ チェック）。1回の漁の時間は数十分と短く、これを1日に何回も繰り返します。多いときは、一人で1分間に16匹も釣ることがあります。

魚倉（船にある倉庫）がいっぱいになったら、港へ急ぎます。港へ着いたら、乗組員全

員が手渡しで1匹ずつ丁寧に魚倉から取り出し、水揚げします。市場で競りにかけられたカツオは、その後スーパーなどで販売され、皆さんの食卓へ届けられます。



（小田 憲太郎・黒坂 浩平）

## 一本釣り開始

### 3 水揚げ

魚倉がカツオでいっぱいになったら、釣りをやめ、船は港へ向かいます。

カツオが傷つかないように、船から市場の専用タンクに入れるまで一匹ずつ手渡ししているところもあります。



てわた  
手渡しで  
いちば  
市場まで



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

# 食と農の科学館が リニューアル!

つくば市にある「食と農の科学館」では、農林水産業の研究がどのように役に立っているかを分かりやすく紹介しています。この春、展示をリニューアルし、水産総合研究センターのコーナーも新しくしました。お魚ペーパークラフトの完成品も紹介しています。ぜひ、見に来てね。



ウェブサイト ▶ <http://www.naro.affrc.go.jp/tarh/>

## 食と農の科学館

入館無料

〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1

【電話】029-838-8980

【開館時間】午前9時～午後4時

年中無休  
(年末年始、臨時休館を除く)



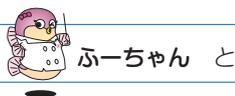
## 浮世絵に描かれた魚を運ぶ船

皆さん、江戸時代の浮世絵画家、葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」(右の図)を見たことがありますか? ダイナミックな大波と富士山で有名な浮世絵です。ここに描かれている船は押送船といって、帆と櫓の両方を備えた江戸時代の高速船。今の東京湾近くの漁村から江戸の魚河岸(魚市場)まで、生の魚を運んでいました。

江戸の人たちが魚を美味しく食べられたのも、この船のおかげだったのですね。

### ふっくんの なんでもコーナー

どんどん質問してね。  
ぼくが答えるよ!



ふーちゃん



ふっくん

せんじん しゅぎょう けんきゅういん  
あじい仙人のもとで修行している研究員です

## おさかな瓦版 No.65 (2015年5月発行)

編集・発行: 国立研究開発法人 水産総合研究センター

質問の送り先・お問い合わせ先: 広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3  
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

### 表紙写真



かつお一本釣り操業風景  
(撮影: 開発調査センター 黒坂 浩平)



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。